

4th JOCS-ILSI Japan Joint Symposium 2009

油脂で創る健康-生体の機能保全と安全・安心の脂質利用—脂質分析の基礎と応用から疾病予防と食品機能性のフロンティアを探る—

Topics of Fats and Oils— New trends of Scientific Evaluation and Health-Promoting Benefits —

日時: 2009年11月6日(金)~7日(土)

場所: 昭和大学上條講堂(東京都品川区旗の台1-5-8 旗の台駅東口下車徒歩5分)

主催: (社)日本油化学会 国際生命科学研究機構

プログラム

第1日 11月6日(金)

9:55— 開会挨拶

10:00— アンチエイジングとしての加齢黄斑変性に及ぼすルテインとDHAの機能

Elizabeth Johnson (タフツ大学)・押田恭一 (ケミン・ジャパン(株))

11:00— リピドーム解析の基盤技術とその応用—Lipid Searchによる自動検索システムの活用

田口 良 (東京大学)

13:15— 脂質栄養と生体機能保全

藤原葉子 (お茶の水女子大学)

14:00— 油はなぜ体に必要か?—脂質代謝酵素のノックアウトから見る脂質の重要性—

村上 誠 (東京都臨床医学総合研究所)

15:00— 健康と栄養に関わる脂質成分値と分析法の妥当性

五十嵐友二 (日本食品分析センター)

15:45— 脂質を見る—質量顕微鏡の疾患組織解析への応用—

財満信宏 (浜松医科大学)

16:30— パネルディスカッション

18:00— 懇親会

第2日 11月7日(土)

10:00— ポスターセッション(討論)

13:00— 高速液体クロマトグラフ-質量分析装置による脂質分析と栄養・食糧研究への活用

仲川清隆 (東北大学)

14:00— メタボリックシンドローム—その基礎を探る—

池田義雄 (日本生活習慣病予防協会)

15:15— バイオマーカーとしての脂質酸化物と生理的意義

吉田康一 (産業技術総合研究所)

16:00— 生活習慣病予防と脂質栄養

鈴木平光 (女子栄養大学)

参加費: 日本油化学会個人会員 10,000円, JOCS・ILSI Japan 法人会員および協賛学会個人会員 12,000円, 65才以上の上記会員 2,000円, 非会員 15,000円, 学生 1,000円

<懇親会> 日時: 11月6日(金) 18:00~, 昭和大学病院入院棟17階・タワーレストラン昭和にて(参加費 3,000円, 学生は 1,000円)

<ポスター発表の募集> 本シンポジウムの主題およびその関連領域に関するもので、未発表、既報のいずれも可。発表申込締切は9月30日(水)まで。申込方法および発表方法の詳細は日本油学会 HP (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jocs/>) の行事予定をご参照下さい。

申込締切: 2009年11月2日(月) 定員(250名)になり次第締切。

申込方法: 申込書(HP参照)にある必要事項を記入の上、Fax または Eメールにて下記へお申込み下さい(メールでのお申し込みの際は「JOCS-ILSI Japan シンポジウム参加申し込み」と明記して下さい)。申込み後、参加費を銀行振込み(鹿児島銀行東京支店、普通 100176、名義:(社)日本油化学会)で送金して下さい(振込手数料は各自ご負担願います)。

申込・問合せ先:

(社)日本油化学会事務局 清宮 章

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-13-11 油脂工業会館7階

TEL: 03-3271-7463/FAX: 03-3271-7464

E-mail: yukagaku@jocs-office.or.jp <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jocs/>